

## 2025年度

### ニチキッズやはば駅前保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月15日（木）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月13日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に基づき、子ども一人一人に寄り添いながら子どもの主体性を大切にしたい保育を目指してきた。自ら考え、挑戦し、のびのび活動できる環境づくりに取り組んだ。
子どもの発達援助	外部研修等に参加するとともに、子ども一人一人の発達や特性を理解し丁寧な保育を行ってきた。巡回指導や外部機関との連携を強化し、継続的な発達支援が出来るよう努めた。
保護者に対する支援	子どもの様子について、送迎時の対話や行事での関わりを大切にしたい。保護者とともに子どもの成長を喜び合い信頼関係の構築に努めてきた。一人一人の保護者の気持ちに寄り添い、子どもと保護者の安定した関わりにも着目し、子育て支援を行ってきた。
保育を支える組織的基盤	園内外での研修・学びを保育に生かし実施することで、保育の質の向上に努めてきた。また、「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を実施し、自らの保育を振り返ることで、安心して安全な保育を心掛けてきた。

総評
子どもの成長や発達への理解を深めるため、外部機関との連携等を密に行い、園全体での気づきや学びの共有を大切にしながら取り組んできた。今後も外部研修・園内研修を重ね、保育の質の向上に努めていきたいと考える。保護者支援では、子どもの成長を喜び合える機会を大切に丁寧な関わりを心掛けた。次年度は、ドキュメンテーション等を用いてより細やかな対応を行い、保護者との信頼関係を深めていきたい。